

幼稚園だより 10月号

令和3年9月30日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-kyo.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<実りの秋 10月 子供たちの心も体も実り多きことを願う>

園長 山口 晃司

10月「実りの秋」を迎えました。「実りの秋」をネットで検索すると、「気候も穏やかになり、春先に植えた作物が育って、様々な作物や穀物が収穫されることで、四季の中でも満ち足りて豊かな季節」と出てきました。園の畑でもさつまいも・さといもなどが収穫の時期となります。これを教育活動に例えると「4月からの園生活での遊びや生活の経験が少しずつ積み重なって、子供たちにとって充実した活動が展開できる時期」と言ったところでしょうか。

さて、10月9日は、年間予定で「運動会」とお伝えしましたが、2学期が始まってから9月末まで緊急事態宣言が発出されていることや新型コロナウイルス感染症対策の観点からも、従来のような全園児・保護者・来賓、一堂に会して実施していた「運動会」は中止としますが、昨年度と同様に、学級毎にリズム表現を行い、子供たちの取組を保護者に見ていただく機会といたします。「運動会」という名称ではなく、「とよみんピック」と称して、「運動会」で経験する集団での表現活動の内容が経験できるように工夫を図って参ります。かけっこやリレーなども保育の中で繰り返し取り組めるように指導していきます。ご理解ご協力よろしくお願ひします。そのほか10月は、各学年とも遠足や園外保育も予定しております。心地よい秋の気候の中で、思いっきり体を動かして遊んだり、秋の自然に触れたりして、日頃、園内だけでは経験できない豊かな経験ができるようにしていきます。子供たちの心も体も充実した10月になるように指導して参ります。

<指導の充実を目指して 教員研修会での気付き>

教職員は子供たちへの指導の充実を目指して、教員研修を実施しています。区・都教育委員会主催の研修会、区内全園の幼稚園教諭が共同で研究する中央区教育会や都内公立幼稚園の全教員が参加する都幼教、園内で行う園内研究会など、様々に行っています。午前保育への対応など、保護者の皆様のご協力に感謝します。先日の研修会で保護者の皆様にも参考になる「子どもへの声かけ」に関する話がありましたので、紹介いたします。「子どもと関わる時減らしたい4つの掟」①命令・・・「大人は子どもに期待するが子どもは反発したくなる」②質問・・・「子どもは答えを求められているようで、実は会話の主導権を奪われて反対されている？と感じる」③禁止・・・「不愉快・自尊心の低下につながる」④否定・・・『「○○しちゃだめでしょ」と言っても子どもの行動は治らない。望ましい行動をほめて定着できるように』ご家庭でのお子さんへの声かけはどうでしょうか？大人側の思いの押しつけになっていませんか。我々、大人の関わりが子供の成長に大きく関わっていることを改めて考えさせられました。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
<p>○生活に必要なことが分かり、自分からしようとする。</p> <p>○自分のやりたい遊びを繰り返し楽しむ。</p> <p>○教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かすことを楽しむ。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・鬼ごっこ「おおかみさん」・自然物を使った遊び・はさみやセロハンテープを使った製作・歌「たべもの列車」	<p>○生活に必要なことに気付いて、自分から丁寧に行おうとする。</p> <p>○友達との関わりの中で自分の思ったことを言葉や動きで伝えたり、友達の思いを聞いたりする。</p> <p>○遊びのルールが分かり、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・鬼ごっこ「赤白対抗しっぽとり」・転がし中当て・ゲーム「ジャンケン列車」・リズム「まじめにんじゃ」・歌「虫のこえ」	<p>○自分の思ったこと、考えたことを相手に分かるように伝えたり、友達の考えを受け止めたりしながら、一緒に遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。</p> <p>○学級の課題に向かって、自分の力を発揮したり、友達と一緒に力を合わせたやりし、やり遂げた充実感を味わう。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・チーム対抗リレー・ドッジボール・自然物を使った遊び・歌「友達賛歌」